

OWO の皆さん

Aviation Go News421 号を送ります

新型コロナウイルス感染症の蔓延はとどまるところ無く広がっています

予想にもしなかった新型コロナウイルス感染症が発生し 生産活動の停滞から 金融危機へと発展、かつてのリーマンショック以上の

事態が予想されています。あの時皆さん方はどう対処されましたか 貴重な体験が生かされます

多くの企業が仕事が減少し 国の助成で社員教育、人材育成に力を入れました、景気復活に備えて努力した

企業がその後の業績回復に役立ったことは経験済みです。

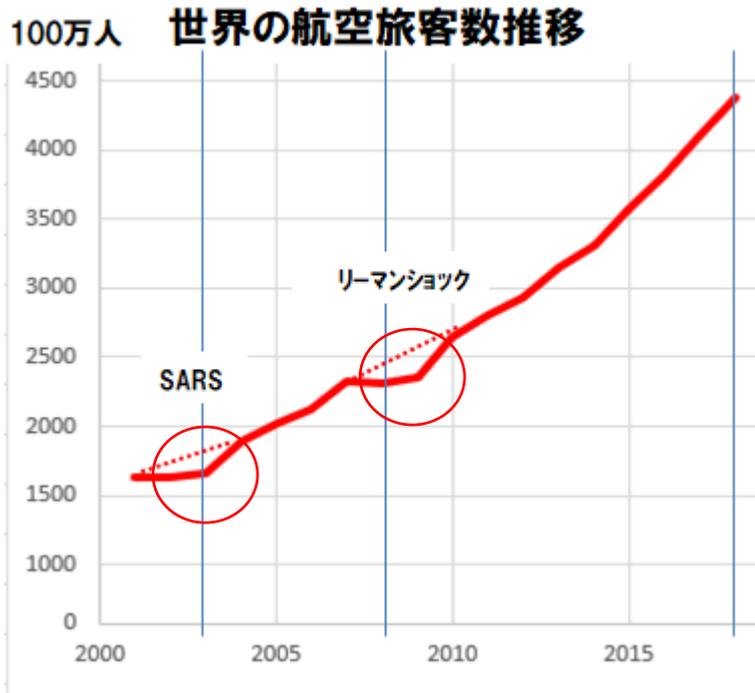
下記の YouTube を時間があればご覧ください 長いですから前半で十分です

榊達朗

<https://www.youtube.com/watch?v=VqaE1-iDDtc>

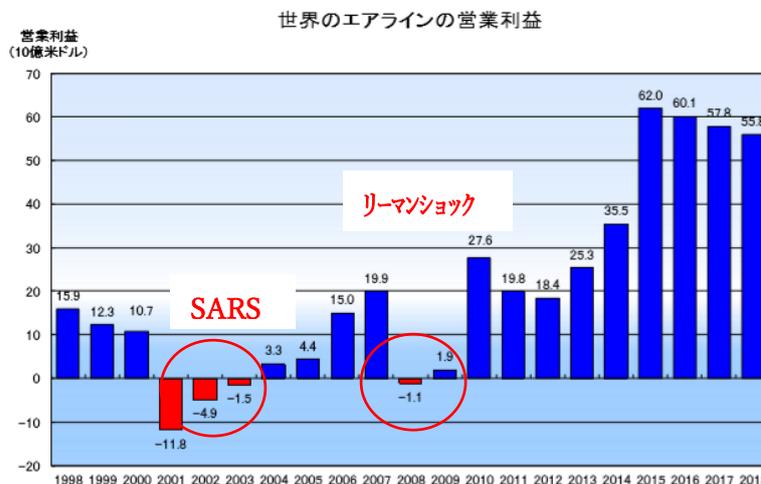
緊急検討—新型コロナウイルス感染症 による影響 (3)

新型コロナウイルス感染症 (COVID-19) の猛威は全世界に蔓延拡大し、30日現在では感染者数72万人、死亡者3.4人にも達し、鎮静化にはまだ時間がかかりそうである。



筆者は当初過去の SARS 程度か、ひどくてもリーマンショック時程度の影響であろうと少し甘く見ていた。2003年のSARSの場合は感染者数8,000人、死亡者774人、沈静化まで約9ヶ月と今回の新型コロナウイルス感染症とは比較にならない程小規模である。リーマンショックの場合は金融の停滞が原因で人、物の動きが停滞し、回復に時間がかかっている。

今回の新型コロナウイルス感染症は各国の入出国制限、都市封鎖で人、物の移動が大幅に制限され交通機関、ひいては産業活動に大きな影響を及ぼし、経済の低迷から金融危機にまで発展しようとしている。特に旅客機の運行停止は航空会社にとっては大打撃である。



左図は世界のエアラインの営業利益の推移を示す。2003年のSARS、2008年のリーマンショックでは赤字に転落している。旅客数とエアラインの営業利益との因果関係は難しいがともに減少することは確かである。今回の新型コロナウイルス感染症による旅客数減、エアラインの営業利益に及ぼす影響は専門家でも予想すら難しい状況である。

今回の新型コロナウイルス感染症による旅客数減、エアラインの営業利益に及ぼす影響は専門家でも予想すら難しい状況である。